

2021年8月10日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

悪性転化した脂漏性角化症の臨床病理学的検討

2. 研究責任者

海南病院病理診断科 露木琢司

3. 研究の概要

本研究は、悪性転化した脂漏性角化症の臨床病理学的特徴を明らかにすることを目的としています。本研究は、大阪国際がんセンターなどとの多施設・後向き・観察研究です。本研究による患者さんへの介入はなく、侵襲もありません。下記の患者さんにつき、各研究施設の共同研究者が下記の項目に関して診療録（紙カルテ/電子カルテ）から後向きに調査を行います。また、病理標本（あるいはパラフィンブロック）を用いて各種の免疫染色を致します。病理学的検討項目については、主任研究施設である大阪国際がんセンターで評価されます。本研究で得られた結果は医学誌や医学学会で発表されることがあります。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2017年1月から2021年6月までの期間に悪性転化した脂漏性角化症あるいはそれに関連した診断で手術された成人の患者さん

②使用する試料等

残余検体：病理組織検体

カルテ情報：臨床経過、臨床写真（個人を特定することはできない病変の写真）

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 病理診断科 露木琢司

電話：0567-65-2511（代表）